

ぼくのノオト

⑬ 秋の夜長に

酷暑をのりきった生きものたちの、
ささやかな宴。
窓の外で奏でるのは、
さまざまな虫たちのシンフォニー。
ラジオから流れてくる、
かるやかな音楽でさえ、
雑音のように感じる秋の夜。
この静寂の中で、
みんな同じ空気をすっている。
みんな同じ水をのんでいる。
スズムシもコオロギも、
へビもカエルもムササビも、
犬も猫も狸もニンゲンも。
わたしたちはみんな、大地の子。
わたしたちはみんな、大海の子。
やがて、わたしたちはみんな、死んでいく。
未来に責任を持たぬ者たちに、
疲弊させられた大地と大海。
わたしたちの屍は、土を肥し、海を育てる。
そして、わたしたちは、また生まれてくる。
この同じ空気をすい、同じ水をのみながら。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操